

複式学級年間指導計画例(AB 年度折衷案)

学 期	番 号	A 年度	B 年度	分 類	時 数
1 学 期	①	5 年 Unit 1 Hello, friends!		同単元類似内容異程度	8
		6 年 Unit 1 This is me!			
	②	6 年 Unit 2 My Daily Schedule	5 年 Unit 2 Happy birthday!	同単元同内容同程度	8
	③	6 年 Unit 3 My Weekend	5 年 Unit 3 Can you play dodgeball?		8
2 学 期	④	6 年 Check Your Steps 1 発信！わたしのニュースあれこれ	5 年 Check Your Steps 1 おたがいの魅力、再発見！		2 〔26〕
	⑤	5 年 Unit 4 Who is this?	6 年 Unit 4 Let's see the world.		8
	⑥	5 年 Unit 5 Let's go to the zoo.	6 年 Unit 5 Where is from?		8
3 学 期	⑦	5 年 Unit 6 At a restaurant.	6 年 Unit 6 Save the animals.	同単元同内容異程度（圧縮版）	8
	⑧	5 年 Check Your Steps 2 聞いて！わたしの町じまん	6 年 Check Your Steps 2 始めよう！地球のためにできること		2 〔26〕
	⑨	5 年 Unit 7 Welcome to Japan.			4
4 学 期	⑩	6 年 Unit 7 My Best Memory		同単元類似内容異程度	4
	⑪	5 年 Unit 8 Who is your hero?			4
	⑫	6 年 Unit 8 My Future, My Dream			4
5 学 期	⑬	5 年 Check Your Steps! 3 おすすめしたい！日本の素敵		同単元類似内容異程度	2 〔18〕
		6 年 Check Your Steps! 3 卒業！今伝えたい、わたしの思い			

年間総時数〔70〕

留意点

- ここに掲載する複式学習指導計画例は、折衷案（1 本案で 1 年間繰り返し指導する方法と、2 本案で A・B 年度に配分して指導する方法を組み合わせた単元配列）で実施することを前提にしています（「同単元同（類似）内容異程度」の指導と「同単元同内容同程度」の指導を混合して実施）。一方の年度に難しい内容や易しい内容が偏ることのないよう、学習内容の難易度を考え、両年次に 5・6 年教材を平均的に配列しています。
- ①と⑬については、第 5 学年は 5 年教材、第 6 学年は 6 年教材を使って行い、異程度で目標等を設定します。同じ系統の教材を同じ単元として扱い、共通な目標や学習活動を設定し、学年の違いによって学習内容や目標の程度を変えて指導します。その際、両学年とも発表型のゴール活動とすることで、合同の活動を設定することができます（同単元類似内容異程度）。令和 6 年度本紹介サイトでは、この①と⑬の指導案例を公開しております。
- ⑨～⑫については、一単元あたりの単式での時数を半分に圧縮し、学年の違いによって学習内容や目標の程度を変

え、2年間繰り返して指導します（同単元同内容異程度）。そのため、**Let's Listen**などをそのままの問題数で扱うと1時間ではおさまらないことになりますが、児童の実態に合わせて問題を適宜選び、1時間に収まるように調整してください。機械的に選択する方法として、A年度は奇数番号、B年度は偶数番号を扱うなどの方法も考えられます。圧縮版の指導計画については、別途データをご用意しております（2024年3月公開予定）。

- ・②～⑧については単式学級の指導と基本的には同じになるので、指導書研究編の学習指導案や、本資料と同じページで公開している「年間指導計画作成資料」をご活用ください（下記URL）。

<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/shou/eigo/keikaku/>